

カンボジアのおすすめスポット

アンコールワット・アンコールトム

カンボジアといえばやはりアンコールワット・アンコールトムははずすことが出来ない場所でしょう。

さて、アンコールワットですが、12世紀に建てられた寺院です。



これはかつての王、スーリヤヴァルマン2世により、ヒンドゥー教の寺院として建てられたものだそうです。

アンコールワットといえば・・・

私は一之瀬清二氏の話でも感慨深いものがありました、実際に行ってみるとより一層強く思い感じる部分がありました。

もともとこのアンコールワットは森林の中で忘れられた存在であったが、19世紀にフランスの探検家アンリ・ムオによって再発見されたといわれています。

その後、近年まで紛争により、寺院の一部が破壊行為などを受けましたが、1992年、世界遺産に登録され、現在でも修復工事が行われています。

そして隣接するアンコールトムで翌知られる遺跡物に、「クメールの微笑み」があります。その像のほほえみは何とも神秘的なものを感じます。

また遺跡にはヒンドゥー教でよく知られる神々の石造を見ることも出来ます。



